

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

施設名 長房 学童保育所

視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)				
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B	支援単位にあった配置に努めている。	B	支援単位にあった配置に努めている。						
	定性的	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌業務記録)を作成しているか	B	月報、日報は適切に作成している。また、法人独自のミーティングノートと職員間で情報を共有する連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、子ども達の詳細の状況を記録することで、全職員、全学童で情報を共有し保育につなげる取り組みを行っている。	B	問題なし	B	気になる子が多いため、子どもの様子を記録・共有することで施設内職員全員が情報を共有できるようにしている。						
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B	問題なし	B	問題なし				
		収支計画が適正であること	B	延長利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書類】	B	適正に徴収されている。	B	問題なし	B	問題なし				
		管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか【給与規程・資金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B	問題なし	B	問題なし				
	定性的	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか【研修件名・内容】	B	応急救護研修、保育実践研修など法人ブロック内研修、法人全体研修など計画的に実施している。また児童虐待防止研修などを実施している。	B	職員研修を実施(倫理規定の読み合わせ)。人権を尊重した保育の基本姿勢の理解。集合研修・応急救護研修・ブロック別保育実践研修	B	集合研修(フォローについて)全体保育実践研修を実施				
		B	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B	問題なし	B	問題なし					
		B	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	問題なし	B	問題なし					
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	入退所関係書類が滞滞なく処理されているか	B	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	業務の一括委託は実施していない。	B	問題なし	B	問題なし				
	定性的	入退所関係書類が滞滞なく処理されているか	B	書類の授受には受領書を発行併せて、「入退所関連書類受付表」へ記載し、提出後も把握できるよう管理している。	B	書類の授受には受領書を発行併せて、「入退所関連書類受付表」へ記載し、提出後も把握できるよう管理している。	B	書類の授受には受領書を発行併せて、「入退所関連書類受付表」へ記載し、提出後も把握できるよう管理している。						
	定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか【日報、月報、事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B	問題なし	B	問題なし				
	定性的	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B	文書保存年限一覧表に基づき管理、保管	B	文書保存年限一覧表に基づき管理、保管				
施設のサービス向上・利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】												
	定性的	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について進捗が対応されているか	B	児童の情報共有や安全対策を双方で連携・協力して行い、放課後子ども教室開催時には積極的に参加している。	B	放課後子ども教室推進委員として協力。運営委員会、小学校と連携し、子どもたちの参加を促している。	B	放課後子ども教室推進委員として協力。運営委員会、小学校と連携し、子どもたちの参加を促している。						
	定性的	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者の配置)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成しミーティング時に職員間で共有するなど適切な対応がされている。	B	問題なし	A	苦情や事故を未然に防ぐために、日々のトラブルの全体のノートを作成するほか、加配児童の個別のノートを作成し、どの職員も状況に応じて情報が共有できる体制を整えている。苦情や相談案件についても記録簿を作成しミーティング時に職員間で共有し、保護者の相談についても関係機関に及びけるなど、適切な対応を行っているところを評価する。	B	問題なし		
	定性的	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか【おたより、連絡帳】	B	おたよりやアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている。	B	問題なし	B	問題なし				
	定性的	学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	A	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	A	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども支援センターとの連携を図っている。また、児童館行事への参加をはじめ地域づくり推進委員会を通じて地域祭りや子ども食堂へ参加するなど保育の拡大・拡充を図っている。	B	地域づくり推進委員会の行事に参加(子ども食堂、地域祭り)	A	学校外施設ながら、日々学校との情報提供・共有を行い、夏休みも児童の様子を伝えている。また、関係機関にも必要に応じて連携を図っている。必要に応じて連携を図っている。また、地域の自治体や民間事業者との連携を図り、七夕祭りや夏祭りなど、ハロウィンや地域祭りの企画を地域の方、児童館職員と連携して企画している。	B	ハロウィンをモチーフとした地域祭りの企画を地域の方、児童館職員と連携して企画している。		
行政的な業務の推進を図るための取組がなされているか	定量的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS:ホームズ)」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等】	B	節電、節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。	B	問題なし	B	問題なし				
	定性的	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり実施されている。	B	問題なし	B	問題なし						
	定性的	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震を想定した避難訓練、防災教育など計画的に実施されている。	B	問題なし	B	問題なし						
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【保管庫の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施設付きの書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B	マニュアルに沿って行っている	B	マニュアルに沿って行っている				
	定性的	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】												
	定性的	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	B	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	万一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	問題なし	B	問題なし				
	定性的	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生原因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策についての職員間で話し合いを行っている。また事故を未然に防ぐため、ミーティング時に職員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	B	全体で安全対策委員会を組織し、毎月集約されるヒヤリハットについて検討し、改善策・再発防止について全施設に配信、共有している。	B	全体で安全対策委員会を組織し、毎月集約されるヒヤリハットについて検討し、改善策・再発防止について全施設に配信、共有している。						

期末総合評価	
所管課コメント	